

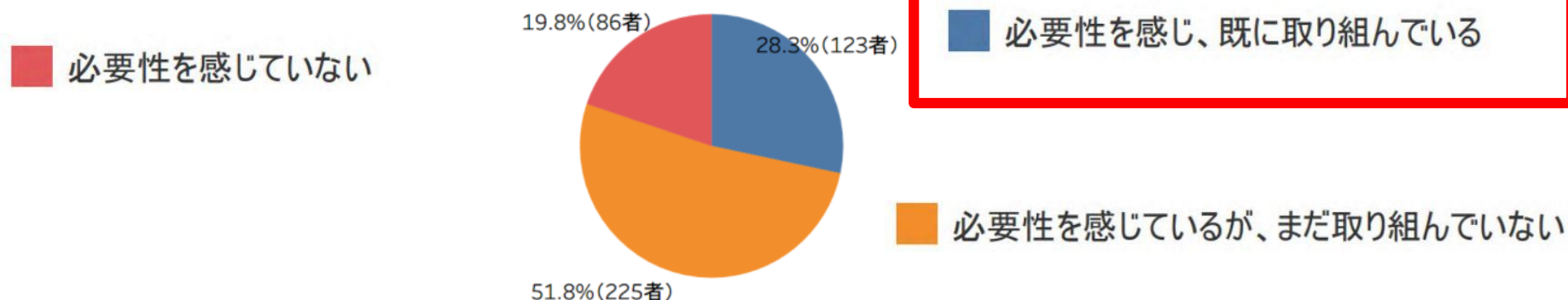
4 今後の取組

～広島県DX加速プランの素案の概要のご紹介～

本県の現状

デジタル実装を進めていくためには、それぞれが課題を自分事として捉え、真剣に取り組まなければうまくはいかない

Q. デジタル技術を活用した事業変革の必要性を感じて取り組んでいるか



広島県で
デジタル技術を活用した
事業変革に取り組んでい
る企業の割合

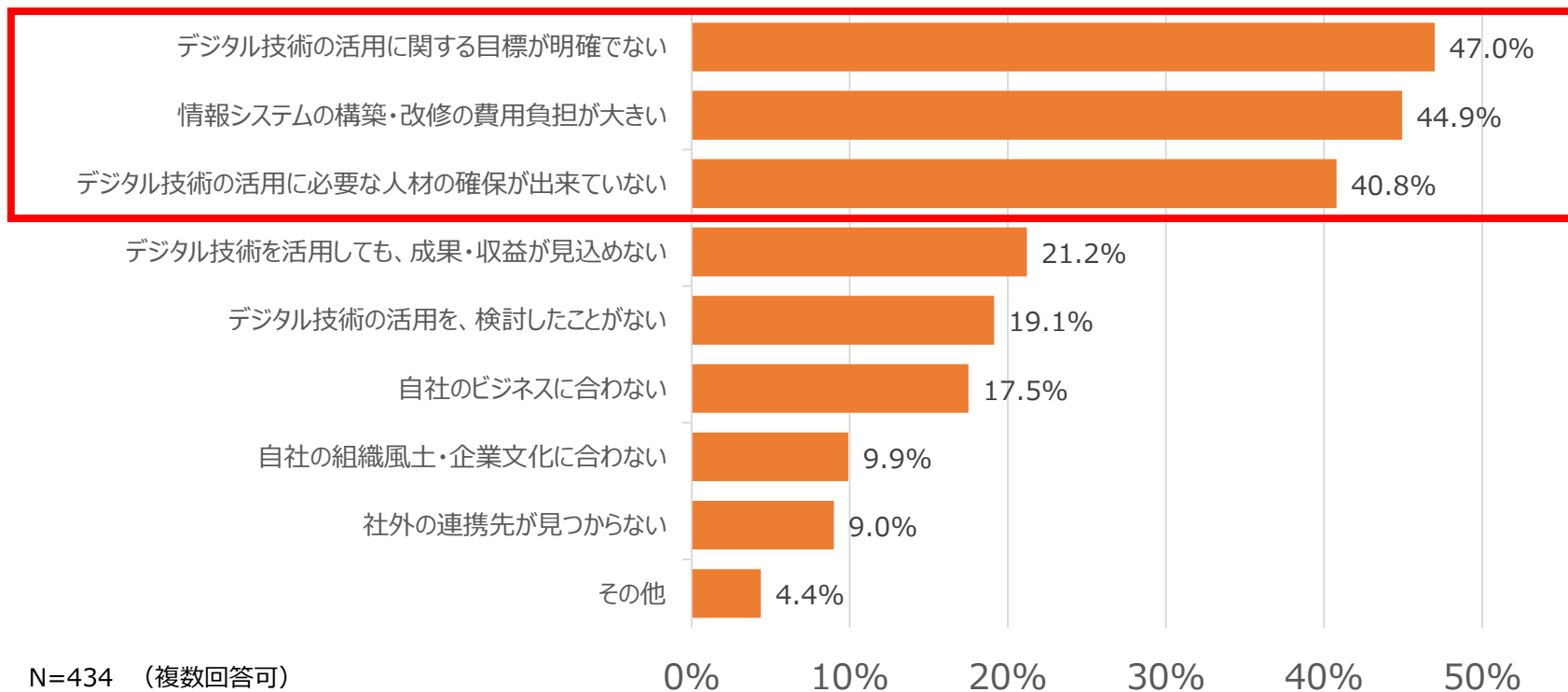
28.3 %

※令和3年2月実施「デジタル社会における県内企業等の経営課題及び人材確保に関する実態調査」より

県内企業でも人材不足が課題

- ◆ デジタル技術活用の課題として、「デジタル技術の活用に関する目標が明確でない」、「情報システムの構築・改修の費用的負担が大きい」、「デジタル技術の活用に必要な人材の確保が出来ていない」が大半を占めている。

図6 デジタル技術活用の課題（県内の企業・団体）



（出典）広島県（2022）「DX等に係る企業実態調査」

広島県DX加速プランの素案（抜粋）

※ R4年10月28日までパブリックコメント中 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-dx-torikumi/planpublic.html>

1 要旨・目的

本県のDX（デジタルトランスフォーメーション）を加速させるための取組方針を明らかにするため、「広島県DX加速プラン」（以下「プラン」という。）を策定する。

2 現状・背景

- 令和元年7月に「広島県DX推進本部」を設置し、「たちまち」始めてみるという考えのもと、実践意欲の向上に向けた機運醸成や、「仕事・暮らし」、「地域社会」、「行政」の各分野においてDX関連施策を全庁的な取組として推進してきた。
- その結果、DXの必要性に対する理解は進みつつあるが、実際にはDXに取り組めていない民間事業者や行政機関がまだ多いのが現状である。
- こうした現状を踏まえ、DXの推進によって県民の暮らしを豊かにするデジタル社会の形成に当たっては、行政においてDXに更に積極的に取り組むとともに、農林水産や建設、製造、医療福祉、教育などの各分野において、民間事業者が主導的な役割を果たす必要がある。
- さらに、行政においては、こうした民間事業者の取組を必要に応じて、後押しする必要がある。

3 素案の概要

（1）計画期間

令和4年度から令和7年度までの4年間

取組の方向性（抜粋）

- 我が国や本県を取り巻く現状を踏まえると、DXを加速させるためには、より多くの県内の民間事業者による「デジタル投資」を促進するとともに、DXを推進する上で重要な役割を果たす「人材の確保・育成」の促進にも取り組む必要がある。
- 「デジタル投資」と「人材の確保・育成」の関係については、「デジタル投資」により、事業目的の達成のほかに、投資の成功や失敗を通じてノウハウが蓄積され、人材が育つという側面と、「人材の確保・育成」により、新たなデジタル投資が行われる側面があり、これらが連関して、好循環を生み出すと考えられる。
- また、こうした好循環を支える環境として、光ファイバ等のデジタル基盤や、データ利活用環境のほか、県内のデジタル企業が活躍できる環境を整備することが必要であり、安全・安心にデジタル技術を活用するためのセキュリティ環境の整備も重要である。
- さらに、これらの取組を推進するためには、県民の一人一人の理解と共感を得ながら取り組むことが重要であることから、本県が持続的に成長し、地域間競争で優位に立ち続けることで魅力を高め、さらに成長する好循環を生み出すことができると考えられる。
- こうした認識の下、プランでは、「デジタル投資の促進」、「人材の確保・育成の促進」、「自律的な取組の実践を支える環境整備」を3つの柱として取組を進めていく。

本県が持続的に成長し、地域間競争で優位に立ち続けることで魅力を高め、さらに成長する好循環を生み出す



人材育成に関する取組の方向性（抜粋）

- DXを加速させるには、県内の各主体における経営者層の理解に加えて、情報システム人材だけでなく、働き手一人一人が、DXを自分事としてとらえ、デジタル技術を使いこなすことが重要である。
- そのためには、まずは組織全体のデジタルリテラシー向上を図り、中長期的には情報システム人材と事業に携わる人材が、業務とデジタル技術の双方を理解し、変革を企画して実行できる能力を身に付けることも必要となる。
- 特にこうした能力は、経営者層が示した方向性を実務に落とし込むマネージャー層において習得する必要があるものと考えられる。

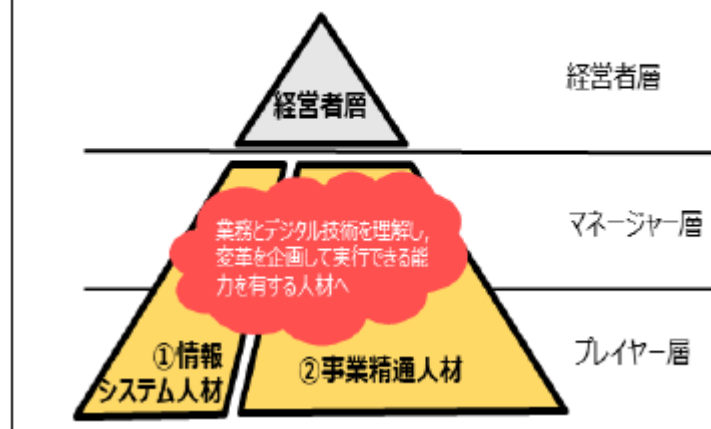
《重点的な取組の方向性》

- ▶ 組織全体のデジタルリテラシー向上
- ▶ 県・市町の情報システム人材の確保・育成 等

《その他の主な取組の方向性》

- ▶ 経営者層への意識醸成の強化
- ▶ 情報システム人材の確保・育成
- ▶ 大学等の教育機関と連携した人材の育成と定着 等

《DXの推進に必要な人材の全体像》



【参考】 代表的な指標等（抜粋）

代表的な指標

指標	現状値（R3年度）	目標（R7年度）
デジタル技術の活用を含めたビジネス変革に取り組んでいる企業等の割合	28.3%	50.0%

推進体制

令和元年7月に設置した「広島県デジタルトランスフォーメーション推進本部」において、DX関連施策の推進部署との連携を図り、全県的なDX施策の企画・進捗管理や、職員の意識向上等を推進していきます。

推進方法

プランに関連する施策について、「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」の実施状況等を踏まえ、毎年度、進捗状況を検証し、必要に応じて、毎年度の施策に適宜反映していきます。



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>